

建物への水の浸入を防ぐ「防水性」と  
フッ素塗料を凌ぐ「高耐候性」を実現した、  
プレミアム防水塗料。



PLATINUM EC COAT 5000EX

プラチナECコート5000EX

# 「建物を永く守り続けたい」

そんな思いから防水性を追求し  
プラチナECコート5000EXは生まれました。

建物への水の浸入を防ぐ「防水性」  
フッ素塗料を凌ぐ「高耐候性」に加え、  
暑さを軽減する「遮熱性」を付加。

EC-5000PCM(-IR)のハイグレード版として  
さらに耐候性をアップしたプレミアム防水塗料です。

PLATINUM EC COAT 5000EX  
PLATINUM  
EC COAT 5000EX

## プラチナECコート5000EXのメリット

### 耐候性

期待耐用年数18年相当。  
フッ素塗料を凌ぐ耐候性で、  
紫外線などの劣化要因から建物を長期間保護します。

### 防水性

約600%の伸縮率を持つ塗膜が建物のひび割れに追随。  
建物のひび割れを表面化させず、  
水の浸入を防ぎます。

### 遮熱性

ナノセラミックが、温度上昇の原因となる近赤外線を  
効果的に反射・放射し、  
屋根への蓄熱を防ぎます。

### 防カビ性 ※オプション機能

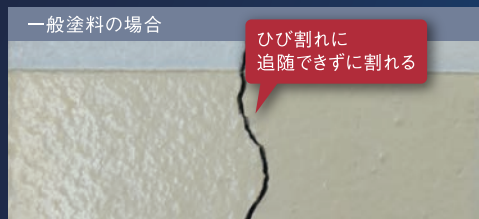
703種類もの菌に対応の  
防カビ・防藻剤を配合することで、  
建物をより美しく、  
長持ちさせることができます。



## プラチナECコート5000EXの最大の特長、それは圧倒的な伸縮率。

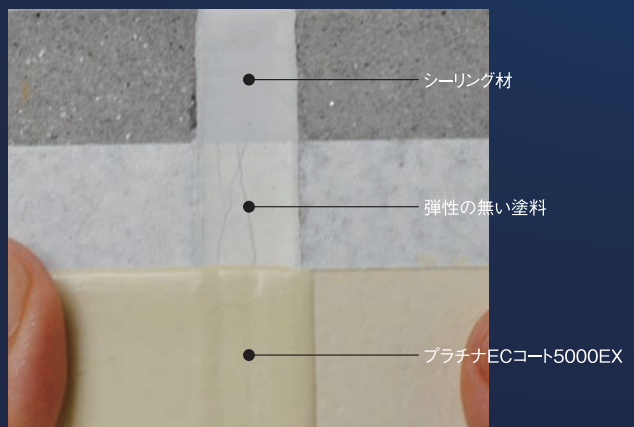
伸びる塗料が建物への水の浸入を防ぎます。

プラチナECコート5000EXは、ピュアアクリル樹脂を使用した外壁用防水塗料で約600%の伸縮率があります。一般塗料では、外壁にひびが入ると塗膜も一緒に裂け、水が建物内に浸入してしまいますが、プラチナECコート5000EXはこの伸び縮みする性質により、塗膜がひび割れに追随し、水が浸入する隙間を作しません。



雨水の最大の浸入経路「シーリング目地部」に負荷を与えません。

シーリング材の上にシリコン、フッ素、無機塗料などの硬質の塗料を施工すると、目地の動きに追随できず、塗膜にひび割れが生じます。ひび割れ箇所からシーリング材に亀裂が入り、切断されると、水の浸入経路が発生してしまいます。対してプラチナECコート5000EXは目地の動きに塗膜が追随するため、ひび割れが発生しにくく、水を浸入させません。



# PLATINUM EC COAT 5000EX PLATINUM EC COAT 5000EX

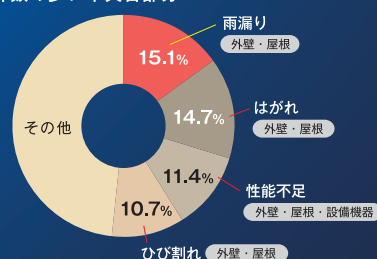
“水”は建物の様々な劣化の原因となります。  
だからこそ、建物を守るためには「防水」が重要です。

外壁からの雨漏りは、  
住宅リフォームで最も多い不具合です。

外壁にひびは入っていませんか？小さなひびであっても、水は徐々に建物内に浸入します。水は建物内部を腐食し、カビの繁殖により人の健康を害することもあります。放置すると大掛かりな改修が必要となってしまうことも。

建物内部の腐食を防ぎ、雨漏りを防ぐためには『防水』は非常に重要と言えます。外壁用塗料には防水性に優れた塗料を選ぶことで、雨漏りの発生を未然に防ぐことができるのです。

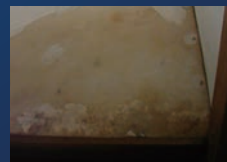
■相談件数の多い不具合部分



\*リフォーム相談のうち戸建住宅において不具合が生じている相談 3,552件に対する割合

※データ出典：住宅相談統計2016

(公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター)



内壁まで浸入した雨漏り

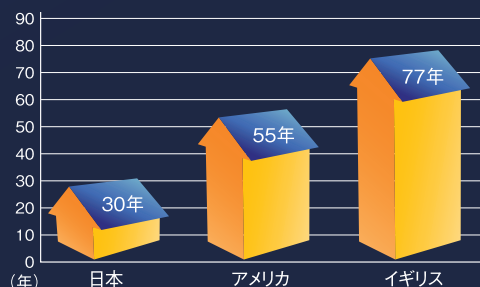


水により腐食した建物内部

防水という、“建物を保護する”メンテナンスで、  
住宅の寿命を大幅に伸ばすことができます。

日本の住宅寿命の平均は約30年。欧米と比べると著しく短いことが分かります。その理由は、欧米では住宅を半永久的資産と考え、大切にメンテナンスをしているから。日本の住宅も、早期に適切なメンテナンスで劣化要因を防ぎ、劣化箇所をきちんと補修すれば、寿命を伸ばすことができるのです。

■減失住宅の平均築後年数の国際比較  
平成22年に国土交通省が算出したデータ



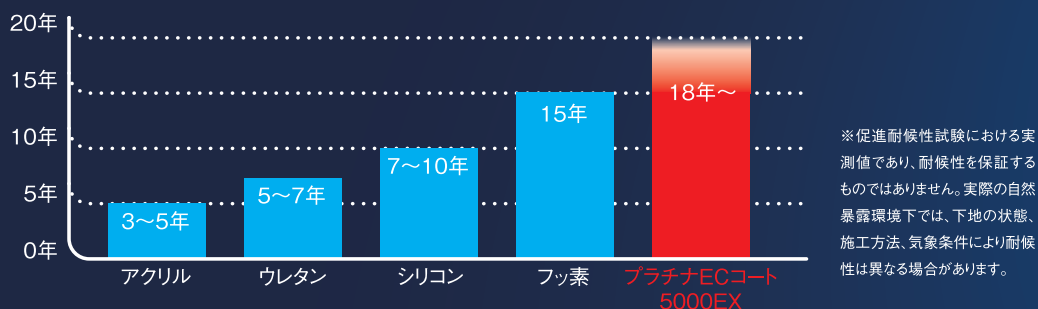


## 耐候性

フッ素樹脂塗料を凌ぐ高い耐候性で住宅を長期にわたって保護します。

期待耐用年数18年相当。

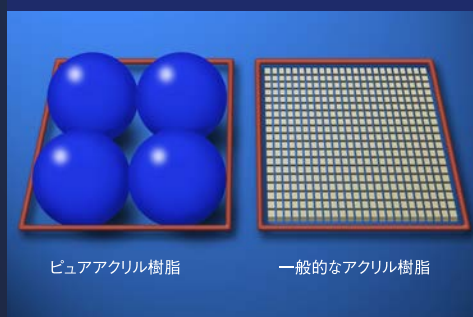
促進耐候性試験(スーパーUV)の結果、期待耐用年数18年が経過しても、光沢保持率80%以上を保持。紫外線に暴されても長期間劣化しない耐候性を実現しました。



樹脂が大きく、紫外線に強い。

プラチナECコート5000EXに使用しているピュアアクリル樹脂は一般的なアクリル樹脂より50~100倍大きいのが特徴です。分子量の大きいピュアアクリルは紫外線によって破壊される樹脂破壊ポイント(結合箇所)が少なく、一般的なアクリルに比べて高い耐候性を保持します。

結合箇所が少なく紫外線による樹脂破壊ポイントが少ない



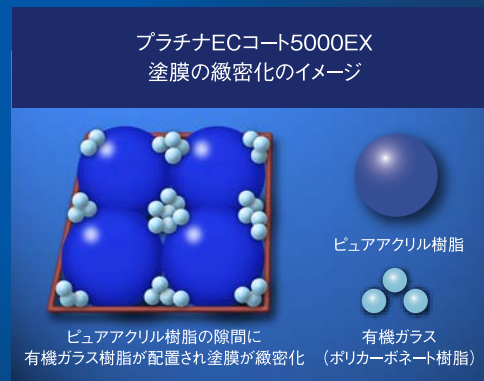
# PLATINUM EC COAT 5000EX

## PLATINUM EC COAT 5000EX

耐候性向上のために有機ガラスを配合。

ガラスには無機ガラスと有機ガラスがあり、塗料の耐候性向上には無機ガラス成分が使用されることも。しかし、無機ガラス成分は硬度が高く、ピュアアクリルの伸縮性を妨げてしまいます。

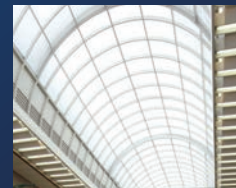
そこで、プラチナECコート5000EXでは柔軟性のある有機ガラス（ポリカーボネート樹脂）を採用。ピュアアクリルとの相性に優れている有機ガラス成分の使用により塗膜の耐候性向上につながっています。また、分子量の異なる2種類の樹脂を使用することで、隙間なく粒子が配置され、塗膜が緻密になるため、より高い耐候性を実現しました。



■有機ガラスの代表的な使用例



戦闘機のcockpit窓



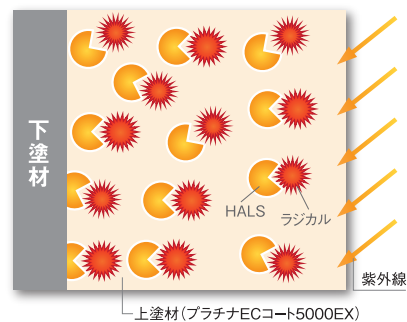
アーケードの屋根

### プラチナECコート5000EXは HALSを配合

※HALS:Hindered Amine Light Stabilizer(光安定剤)

一般塗料の顔料の主成分『酸化チタン』は、紫外線の影響を受けると樹脂の劣化因子『ラジカル』を発生し、周囲の樹脂を破壊、劣化させてしまいます。プラチナECコート5000EXは、塗料中に発生したラジカルを捕らえる「HALS(光安定剤)」を塗料中に新たに配合。これにより、ラジカルによる樹脂の破壊、劣化を抑制し、塗膜が劣化するのを防ぎます。

「紫外線劣化抑制技術」により、さらなる耐候性の向上を実現。



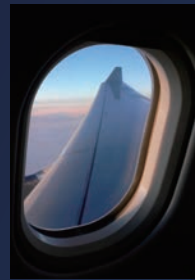
HALSがラジカルを捕捉。  
ラジカルによる塗膜劣化を抑制。

防水性

## プラチナECコート5000EXの優れた防水性の秘密は ピュアアクリル樹脂にあります。

### ピュアアクリル樹脂とは？

一般的にアクリル樹脂塗料は、耐候性の低い塗料だと認知されています。しかし本来アクリルはとても耐久性のある素材で、飛行機の窓や水族館の水槽にも使用されています。プラチナECコート5000EXは、不純物を一切排除し、超高分子のアクリルのみを使用しました。



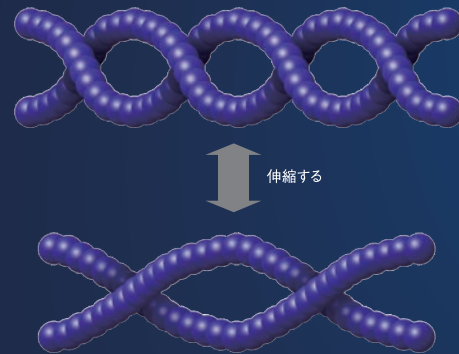
飛行機の窓



水族館の水槽

### ピュアアクリル樹脂の伸縮の仕組み。

プラチナECコート5000EXに含まれる高分子量のアクリル(ピュアアクリル)は絡まり合った構造をしており、建物に動きが発生したときに、緩くなったり密になったりすることで追随します。



※右図の構造は伸縮性をわかりやすく伝えるためのイメージであり、実際には不規則に絡まり合っています。

### 可塑剤を含まないため伸縮性を長期間保持。

一般的な弾性塗料には塗膜を柔らかくするため可塑剤という成分が含まれているものがありますが、塗膜内の可塑剤は3~5年で気化し、塗膜から抜けてしまいます。こうなると、塗膜は硬化し伸縮性能を失うため、防水の役割を果たせません。しかし、プラチナECコート5000EXは可塑剤を一切使用していないため、長期にわたって伸縮性を保持するのです。



可塑剤が気化し、弾性を失った塗膜・シーリング



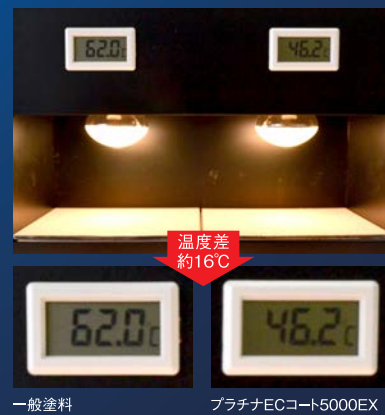
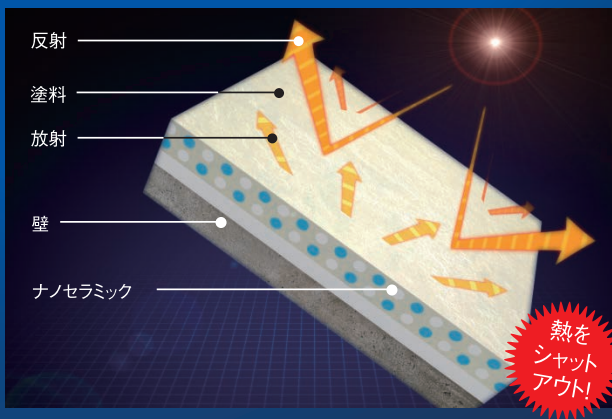
# PLATINUM EC COAT 5000EX

## PLATINUM EC COAT 5000EX

**遮熱性**

近赤外線を効果的に反射・放射し  
熱の侵入を防ぐ。

塗料に含まれるナノセラミック粒子は、塗膜表面にあたる太陽熱を反射。熱の侵入を防ぎ、表面温度を最大20℃、室内温度を最大5℃低下させます。また塗膜内に吸収されてしまった熱もナノセラミックにより外側に放射されるので、蓄熱も防ぎます。



一般塗料

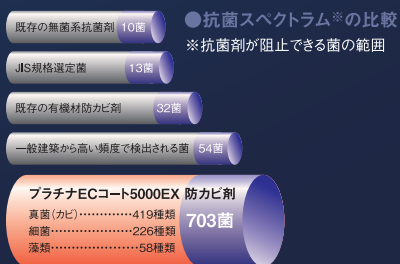
プラチナECコート5000EX

### オプション機能

抗菌・防カビ・防藻の3大効果を追加して、  
建物をさらに長持ち・キレイに。

※防カビ性はプラチナECコート5000EXのオプション機能となります。

米国デンバーにある世界微生物災害防止学会では、一般建築物から高い頻度で検出されるカビ・細菌の種類は57菌と確認されています。既存の防カビ剤の中で評価が高く、市場に最も多く流通している防カビ剤でさえ、32菌に対する阻止効果しかなく、57菌全てを防ぐことはできません。一方、プラチナECコート5000EX専用の防カビ・防藻剤は、703種類もの菌に対応でき、薬剤が気化しないため、持続性があり、健康面や環境面においても安心です。



### ●施工事例



施工前



施工8年後

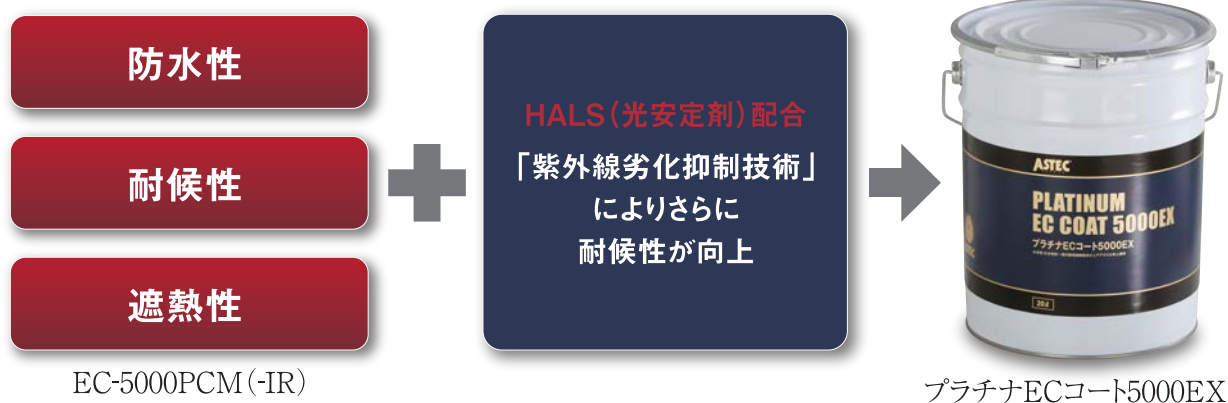
「防水性」「耐候性」「遮熱性」に優れた  
※EC-5000PCM-IR  
 EC-5000PCM(-IR)のハイグレード版防水塗料  
**プラチナECコート5000EX**

EC-5000PCM(-IR)は、約600%の高い伸縮率を持つ塗料。伸縮する塗膜が建物のひび割れに追随し、建物への水の浸入を防ぐ「防水性」に優れています。さらに塗膜の最大の劣化要因である紫外線に対して強い「耐候性」、近赤外線を効果的に反射・放射し熱の侵入を防ぐ「遮熱性」など、多くの機能を有する外壁用塗料です。



EC-5000PCM(-IR)の持つ性能に、  
 耐候性を向上させたことで、  
 より『建物を永く守り続ける』塗料に進化。

優れた「防水性」「耐候性」「遮熱性」を持つEC-5000PCM(-IR)。プラチナECコート5000EXは、紫外線劣化抑制技術により、紫外線による劣化を抑制し、耐候性を向上させることに成功。『建物をより永く守り続ける』ことができるハイグレード塗料へと進化しました。



●プラチナECコート5000EX&EC-5000PCM(-IR)性能比較

	EC-5000PCM	EC-5000PCM-IR	プラチナECコート5000EX
耐候性	○ 期待耐用年数15年相当	○ 期待耐用年数15年相当	◎ 期待耐用年数18年相当
防水性	○	○	○
遮熱性	×	○	○

## 試験結果

### ■JIS A 6909 建築用仕上塗材

『低温安定性』『初期乾燥によるひび割れ抵抗性』『付着強さ』『温冷繰返し』『透水性B法』『耐衝撃性』『伸び』『伸び時の劣化』 全て合格 ※社内試験による

■日射反射率:64%(N6) (参考試験方法:JIS K 5602塗膜の日射反射率の求め方)

## 対応素材

窯業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリート・波形スレート(外壁)\*  
・各種旧塗膜 ※高圧洗浄有り

## 窯業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリートの標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	エポパワーシーラー ※1	15kg	-	-	0.13~0.25kg/㎡ ※3	1~2※3	2時間以上	2時間以上	-	ローラー/ エアレス
上塗	プラチナECコート 5000EX	20ℓ	-	ローラーの場合: 0~10%※2※4 エアレスの場合: 8~10% (清水)※5	1.5~2.0㎡/ℓ (0.50~0.67kg/㎡) ※3	2~3※3	4時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス

## 波形スレート(外壁)※の標準施工仕様 ※高圧洗浄有り

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
防カビ 処理	バリアー	4ℓ	-	16ℓ(清水)	6.0㎡/ℓ(0.18kg/㎡) ※希釈時	1	-	0.5時間以上	-	ローラー/ エアレス
下塗	リベット	20ℓ	-	-	2.5~3.0㎡/ℓ (0.30~0.36kg/㎡)	1~2	1時間以上	1時間以上	-	ローラー/ エアレス
フックボルト 処理	サーモテックメタル プライマー	16kg	-	0.8~1.6ℓ (アステック シンナー-DX)	0.13~0.15kg/㎡	1	-	4時間以上 7日以内	-	ローラー/ エアレス
	ウルトラ フラッシュ	20ℓ	-	-	1.4㎡/ℓ (0.80kg/㎡)	1	-	8時間以上	-	ハケ
防水 補強	テープ用塗膜 ソントラテープ	20ℓ	-	-	2.4㎡/ℓ (0.54kg/㎡)	1	-	8時間以上	-	ハケ/ ローラー
上塗	プラチナECコート 5000EX	20ℓ	-	ローラーの場合: 0~10%※4 エアレスの場合: 8~10%※5 (清水)	1.5~2.0㎡/ℓ (0.50~0.67kg/㎡) ※3	2~3※3	4時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス

## 下地調整

- 劣化し脆弱な部分は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。
- 漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。
- 塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。
- 劣化したシーリング材は全て撤去し、シリコン系・ポリサルファイド系シーリング材以外の塗装可能なシーリング材(ノンブリードタイプのポリウレタン系又は変成シリコン系シーリング材)で打ち替える。

## 施工上の注意

- 雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。
- 5℃以下、湿度85%以上での施工は避けてください。
- 5~10℃の施工は注意が必要です。
- 使用する前に塗料を十分に攪拌してください。
- エアレス施工の場合には塗装ロスが大きくなりますので、塗布量の上限值を目安にしてください。
- 上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。
- ウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。
- 外気温が0℃以下になる環境下での保管は避けてください。
- 防カビオプション時は希釈量にご注意ください。

※1.リシン・スタッコ等の凹凸形状の大きい下地の場合、微弾性フィラーを推奨します。

※2.フラット下地に施工する場合は、5%以上の希釈を推奨します。

※3.塗布量及び塗回数は、下地の材質・状態等で増える場合があります。

※4.防カビオプション時(アステックプラスS5000添加時)は、  
ローラーの場合 0~1%の希釈で施工してください。

※5.防カビオプション時(アステックプラスS5000添加時)は、  
エアレスの場合 0~2%の希釈で施工してください。

## プラチナECコート5000EX

荷姿	20ℓ、10ℓ、4ℓ
塗布量	1.5~2.0㎡/ℓ(0.50~0.67kg/㎡)
希釈	ローラーの場合:0~10%(清水) 防カビオプション(アステックプラスS5000添加時)のローラーの場合:0~1%(清水) エアレスの場合:8~10%(清水) 防カビオプション(アステックプラスS5000添加時)のエアレスの場合:0~2%(清水)
艶	艶有・3分艶
色	アステック標準色68色



製造・販売元 **株式会社 アステックペイント**

福岡本社 / 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-14-1-9F

福岡事業本部 / 〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北4-2-8

東京営業所 / 〒102-0071 東京都千代田区富士見1-6-1-10F

大阪営業所 / 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-5-3B1

沖縄営業所 / 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜1-1-6B1

**astecpaints.jp**

●製品については下記までお問合せください。